

『国際私法年報』執筆要領

1. 原稿は、A4横書きで、1頁40字×40行で作成し、全15頁程度とする(200字詰め原稿用紙換算120枚程度)。
2. A4で1・2頁位の欧文要旨を同時に提出する。タイトル・氏名・所属・地位の欧文表記も明記すること。
3. 本文の冒頭に表題、氏名(ふりがな)、所属・地位、目次を付す。
4. 章立ては、次のようにすることを原則とする。
はじめに
1. (1) (a) (i)
・・・
おわりに
5. 注は、最後にまとめて通し番号とする。
6. 数字は算用数字を原則とし、句読点は「,」「。」とする。
7. 文献の引用は、原則として、『国際法外交雑誌』の執筆要領による。
『国際法外交雑誌』第101巻第4号124－127頁とその改訂版(同学会のウェブサイト <http://www.jsil.jp> に掲載)参照。
8. 原稿の提出は、e-mailに「Word」で作成した原稿を添付する形で行う。「一太郎」によるものも可。その他のワープロ・ソフトによる原稿は、テキスト・ファイルに変換して提出すること。
9. 各原稿はレフェリーにかけることになるので、執筆者が投稿する原稿の脚注等において執筆者自身による論文等を引用する場合、「拙著」等の記述を避け、執筆者自身の氏名が自動的に判明しないよう、配慮しなければならない。ただし、執筆の都合上、それが著しく困難なときは、この限りでない。
10. 原稿は、電子データ(レフェリー審査を円滑に行うためマイクロソフト・ワードその他の修正可能なデータとする。)の形で編集委員会宛<nenpou@pilaj.jp>に提出すること。

附則 この要領は、2012年5月13日から施行する。